

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について

札幌市立琴似中央小学校

今年4月に6年生を対象として実施した「全国学力・学習状況調査」の本校児童の概要をお知らせいたします。今回見えてきた成果と課題につきましては、学校全体で捉え、本校における教育活動の充実と学習状況の改善に役立てていきたいと考えております。

【国語】

本校の概要

【領域ごとの正答率】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

- ・全国平均を上回っている。

「情報の扱い方に関する事項」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「話すこと・聞くこと」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

- ・全国平均を上回っている。

「読むこと」

- ・全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

■ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。

■ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。

■ 図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

改善の方向

○ 同音や同訓の漢字に注意し、言葉の意味を考えて文の中で正しく使う学習活動の充実。

○ 複雑な事柄を分解して捉えたり、多様な内容を要素ごとに分類したりする際に、短い語句で端的に表し、図で表しながら考えをまとめる学習活動の充実。

○ 自分の伝えたいことを明確にし、考えを分かりやすく伝えるために、図表やグラフを効果的に活用する学習活動の充実。

【算数】

本校の概要

【領域ごとの正答率】

「数と計算」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「図形」

- ・全国平均を上回っている。

「測定」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「変化と関係」

- ・全国平均を上回っている。

「データの活用」

- ・全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

■ 異分母の分数の加法の計算をすること。

■ 数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述すること。

■ はかりの目盛りを読むこと。

■ 「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すこと。

改善の方向

○ 分数の加法及び減法の計算の仕方を分数の意味や大きさに着目して考える学習活動の充実。

○ 数直線上の目盛りが表す数を分数で表すことで、分数の意味や表し方について理解を深める学習活動の充実。

○ 身の回りのものの大きさを単位を用いて表現する学習活動の充実。また、示されたはかりの最小目盛りの大きさを確認する活動の充実。

○ 基準量と比較量、割合の関係を正しく捉えるために、言葉や図、式を関連付けながら数量の関係を考察できるようにする学習活動の充実。

【理科】

本校の概要

【領域ごとの正答率】

「エネルギー」を柱とする領域

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「粒子」を柱とする領域

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「生命」を柱とする領域

- ・全国平均を上回っている。

「地球」を柱とする領域

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

■電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻き数によって変わること。

■水の温まり方について、問題に対するまとめを導き出す際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現すること。

■水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念を理解すること。

■赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現すること。

改善の方向

○観察、実験の結果や結論を、図に整理したり、言葉で説明したりするなど、知識と関係付けて理解を深める学習活動の充実。

○結論を見いだす過程において、結果そのものと、そこからいえること（考察）を区別して、より妥当な考えをつくりだすことができるよう、子どもの表現を整理する関わりの充実。

○習得した個別の知識を概念的に理解するために、学習内容を他の学習や生活と関連付ける学習活動の充実。

○より妥当な考えをつくりだす力を育むために、観察、実験などの結果を基に、具体的な数値や事物・現象の変化などの根拠を明確にして自分の考えをつくりだし、表現する学習活動の充実。

【児童質問紙調査】

「全国平均に比べ、肯定的な回答の割合が高い項目」

- ・あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか。
- ・あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか。
- ・理科の授業の内容はよく分かりますか。
- ・理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか。
- ・理科の勉強は好きですか。

「全国平均に比べ、肯定的な回答の割合が低い項目」

- ・あなたの学級では、学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。
- ・国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか。
- ・算数の勉強は好きですか。
- ・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか。
- ・学校の授業時間以外に、普段、1 日当たりどれくらいの時間、勉強していますか。